

地域農業の在り方等を踏まえた市町村支援計画等の概要

【地区の概要】

- 果樹(りんご)と水稲が主体の平地農業地域。
- 農業従事者の高齢化や後継者不足とともに、不作付地の拡大が進んでおり、農地の受け手となる担い手の育成・確保が急務。

【支援内容・背景】

- 担い手による地域の農地引受け及び経営面積の拡大に対応して、作業の効率化、低コスト化の取組を支援する必要。
- 助成対象者は地区内で大規模水稲経営を営む者であり、積極的に省力、低コストでの水稲栽培に取り組む。
このため、地区における大規模水稲経営の生産性向上の取組モデルとして育成・支援。

青森県



板柳町板柳全域地区

助成対象者の経営の状況と事業内容

【経営の経緯】

- 平成26年 家族経営を法人化(株式会社)
- 平成27年 農業経営改善計画認定

《事業活用の背景》

○ 経営面積の拡大を図るためには、水稲の生産性の向上、作業の効率化が必要。水稲の乾燥調製作業の効率化、省力化に資する高性能農業機械を導入。

【事業実施時の状況】
〈R元年度〉

○売上高 86百万円
○経営面積 71.4ha
(水稲)

《事業による整備内容》

- 色彩選別機 1台
事業費 4,059千円
(国費 1,106千円)
- 遠赤外線乾燥機 2台
事業費 4,642千円
(国費 1,265千円)



【現在の経営状況】
〈R4年度〉

○売上高 116百万円 (134%)
○経営面積 81.6ha (114%)
(水稲)

事業の
効果

《対象者》 水稲の乾燥調製作業の効率化、省力化が図られ、経営面積の拡大、売上高の増加が実現。
《地区》 水稲の生産体制の強化が図られることにより、安定した経営が可能な大規模水稲経営モデルが確立するとともに、地区内の農地の引き受けにより遊休農地の拡大防止に寄与。